

2013 Business Report



第33期 年次報告書

2013年1月1日～2013年12月31日



注目

- ①2014年度(第34期)事業方針 [P4へ](#)
- ②ホームページをリニューアルしました [P5へ](#)

人が未来—Next Technology Frontier®

Alps 株式会社アルプス技研

Heart to Heart

社会や企業の発展も、
個人の成長も技術開発も、
すべて正しい人間関係が
基本であることを認識し
「人と人との心のつながりを
大切にしよう」
という意味を表しています。

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに「第33期年次報告書」をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。



取締役会長
松井 利夫



代表取締役社長
牛嶋 素一

第33期（2013年1月1日～2013年12月31日）におけるわが国経済は、政府主導の経済対策や金融緩和策等により株価の上昇や円安が進み、海外景気の下振れリスクがあったものの、緩やかな回復傾向で推移しました。

このような環境の下、当社グループは、2013年度事業方針として「構造改革、勝てる組織・勝てる人材になる」をスローガンに掲げ、グループ一丸となってさらなる成長を目指してまいりました。

営業面に関しましては、新卒技術者の早期稼働やチーム派遣など売上増加に向けた施策を講じ、さらにグループ間の連携をより一層強化し、技術者数の増加に注力いたしました。その結果、当社の常用雇用型技術者派遣の稼働率は期末時点で97.5%と高水準を維持し、技術者数も増加に転じました。また、企業規模の拡大を目指し、新規事業の立ち上げ、子会社における事業拡大を実行い

たしました。

おかげさまで当社は、2013年7月に創業45周年を迎えることができました。これもひとえに、多くの株主様をはじめとする関係各位の温かいご支援・ご高配の賜物と心より感謝し、厚く御礼申し上げます。

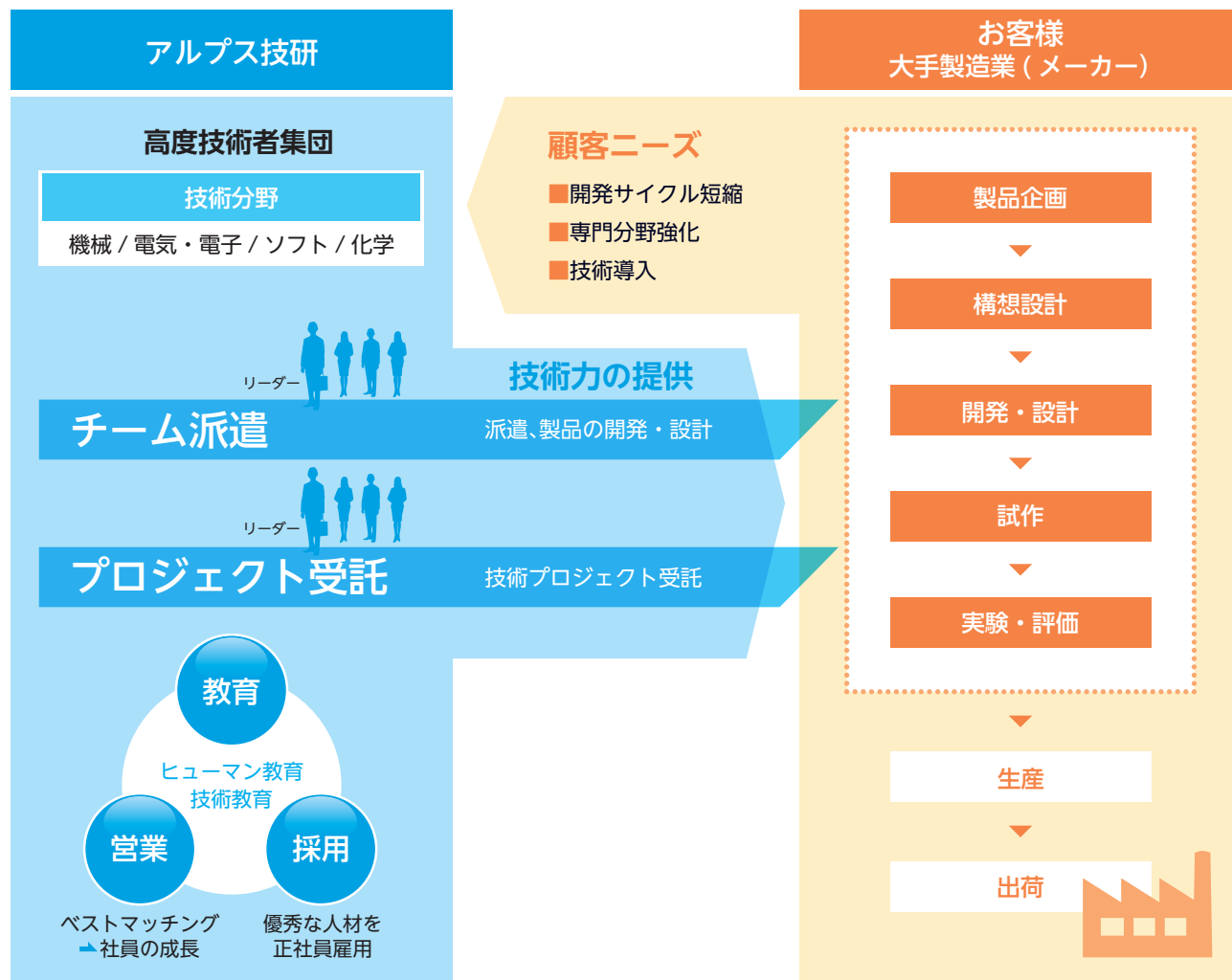
2014年度は、創業50周年に向けた成長の加速期と捉え、事業方針に「一人ひとりがスキルアップ、バリューアップ、スケールアップ」を掲げました。グループ一人ひとりが実績を重視し、着実に目標を達成し企業規模の拡大に取り組むことで、技術アウトソーシング企業としてのプレゼンス向上を目指してまいります。

これからも株主の皆様のご期待にお応えできるよう、全力で取り組む所存でございますので、引続きのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2014年3月

アルプスエンジニアの派遣・プロジェクト受託

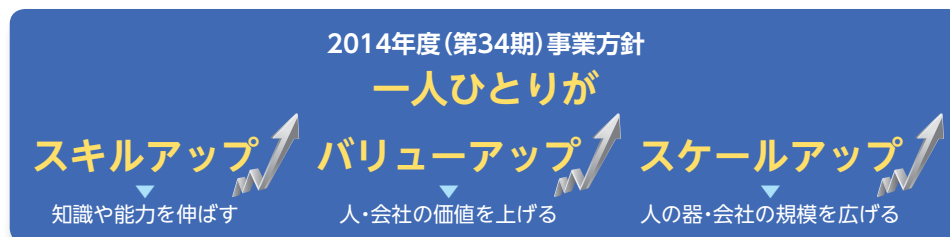
アルプス技研は、ものづくりの開発・設計工程分野に特化し、高度な技術を持ったエンジニアの派遣をビジネスモデルの中心に位置づけています。



実績重視で成長を図る

「一人ひとりがスキルアップ、バリューアップ、スケールアップ」

2014年度（第34期）は第10次5ヵ年計画の第一歩として、より高いレベルを目指す意志と行動、業務の付加価値を高めることで得る顧客との信頼関係、これらを通じた人間力の向上を一人ひとりが意識して取り組むこと、さらにこれらの浸透を通じた会社の成長をあわせ、「一人ひとりがスキルアップ、バリューアップ、スケールアップ」を事業方針として策定いたしました。



技術サービス事業の拡大

1

- 1 会社の総力を結集した採用活動
- 2 変化に対応した技術サービスの展開
- 3 新入社員の着実な戦力化

新たな事業の柱づくり

2

- 1 新規事業の収益力強化
- 2 海外ビジネスの拡大
- 3 グループ・部門横断的な情報流通の促進

技術力・チーム力の向上

3

- 1 高度技術サービスを発揮する技術者の育成
- 2 新技術・新分野に対応した技術者の育成

組織の強靱化

4

- 1 社員間の仲間づくり
- 2 間接部門の経営資源の最適化
- 3 規模拡大に向けた基盤整備

ホームページをリニューアルしました

当社は2013年11月に、より分かりやすい公式サイトとなるよう、ホームページをリニューアルいたしました。ホームページでは、企業情報や財務情報をはじめとして、当社グループの事業活動やその動向を紹介しております。当社をよりご理解頂くためにも是非アクセスしてください。

<http://www.alpsgiken.co.jp>

新規
設置

- ①文字サイズ変更
- ②印刷最適化
- ③サイト内検索

レイアウトが見やすくなりました。👉

- ・文字サイズ変更（小→中→大）
- ・印刷最適化

探したい情報がすぐに探せます。👉

- ・サイト内検索
- ・メインメニュー、サブメニュー

メインメニュー

メッセージ画像



IR情報もさらに充実

👉 IR情報サイトが充実しました。

- ・新設した「株主・投資家の皆様へ」では、当社の配当方針や配当金の推移等をお知らせしています。また、株主や投資家の皆様に向けて、メッセージも掲載しています。
- ・「IR資料室」では、最新や過去の決算資料の検索ができます。

サブメニュー



Investor
Relations



グループ事業の紹介

「グループ事業の紹介」頁を設けました。

アルプス技研グループの事業紹介頁で、グループ5社（国内3社、海外2社）の会社概要や事業内容を詳しくご紹介しております。

- ① アルプスビジネスサービス【総合人材サービス】
- ② アルプスの杜【介護事業】
- ③ アルプスキャリアデザインング【職業紹介事業】
- ④ アルテックシャイン（台湾）【国際事業】
- ⑤ アルテック上海（中国）【国際事業】

Group
Business

Mission & Compliance

信頼されるアルプスエンジニア

「信頼されるアルプスエンジニア」頁を設けました。

当社のコンプライアンスや、アウトソーシング業界の社会的責任を果たすための取り組みなどをご紹介します。



自分で創るキャリアプラン

① 新卒採用情報 ② キャリア採用情報

採用情報ページ、お問合せサイトへのリンクを見やすくしました。

どの頁からも採用サイトへリンクします。

どの頁からもお問合せできます。

Human
Resources

様々な社会貢献活動にも、積極的に取り組んでおります。

..... 認定NPO法人 ふれあい自然塾

当社では、未来を担う子供たちに「自然と触れ合いながら、環境保全やエコロジーの大切さを学んで欲しい」との願いから、認定NPO法人『ふれあい自然塾』の活動を支援しております。

ふれあい自然塾 野外炊事体験 (7月6日)

相模川沿いのキャンプ場で行われた野外炊事体験。近くの古民家園の見学や緑地公園の散策のあと、いよいよ炊事のスタート。29名の子どもたちが分担・協力しあい、カレー、野菜スープ、バーベキューのごちそう作りにチャレンジしました。どのメニューも上々の出来上がりで、「おかわり」の声が飛び交う、思い出に残るイベントとなりました。



カレーいっぱい食べてね!

ふれあい自然塾 夏山ハイキング (7月27日)

今年は子供7名を含む総勢25名で大菩薩嶺に挑戦しました。上日川峠から登り、樹林、草地、岩場と変わりゆく景観を楽しみながら、昼過ぎには全員無事に山頂に到着。標高2,000m以上の山を自分の足で登る達成感を味わい、また山登りの基礎知識も学べた充実の一日となりました。



遠くに介山荘が見えてきた!

ふれあい自然塾 秋の収穫体験 (10月12日)

丹沢山系を望む神奈川県秦野市で、恒例の秋の収穫体験を開催。今回の参加者は2歳の男の子を含めた17名で、水無川沿いをウォーキングしながら、落花生とさつまいもの畑へと向かいました。暑いほどの好天にも恵まれ、汗ばみながら思い思いの収穫体験。土と触れ合いながら、収穫物をお土産にできる楽しいイベントでした。



2歳の子も芋掘り挑戦!

当社は、良き企業市民でありたいとの理念から、財団やNPO法人を通じ多彩な分野での社会貢献活動を推進し、地域社会の要請と信頼にお応えしております。



..... 公益財団法人 起業家支援財団

当財団は、これからの日本経済を担う「起業家」を育成・支援するために、2007年3月に設立、2010年4月に公益認定を受けました。官公庁をはじめ大学や企業など、各方面のご指導・ご支援をいただきながら、様々な知見を結集した効果的かつ多彩な活動で、地域社会の発展と産業の振興に寄与しております。

「学生起業塾」の活動

第6期の奨学生として選ばれた31名の学生に向け、2ヵ月に1回のペースで「学生起業塾」を開催し、起業家や当社役員による講演、及び奨学生のビジネスプラン発表とディスカッションを行っています。2014年度には起業を目指す学生に加えて、青年起業家の支援へと拡充してまいります。



学生起業塾の講義風景

..... 起業家支援のための講演活動

起業家を支援する社会貢献活動のひとつとして年数回・全国各地で当社 取締役会長 松井利夫による講演を開催しております。2013年9月には、経営



者に向け起業家精神をテーマに講演し、実体験に基づいた実践的なアドバイスが、多くの起業家の共感を呼びました。

講師 松井 利夫(2013年9月)

..... ミャンマー大使館より感謝状を授与

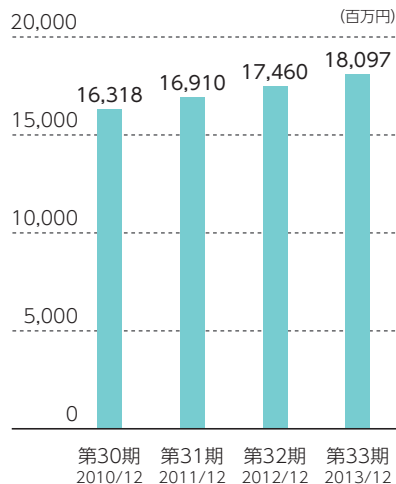
当社 取締役会長 松井利夫は、2003年より、私財を投じてミャンマーにおけるコンピュータスクールの設立や介護補助専門家育成コースを開講するなどの支援を行ってまいりました。



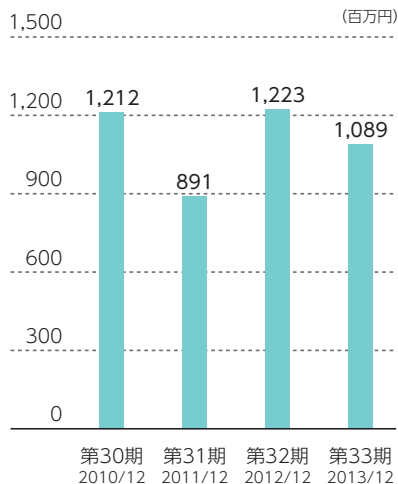
その功績が評価され、2013年11月、ミャンマー大使館より感謝状を贈呈されました。

取締役会長 松井 利夫(2013年11月)

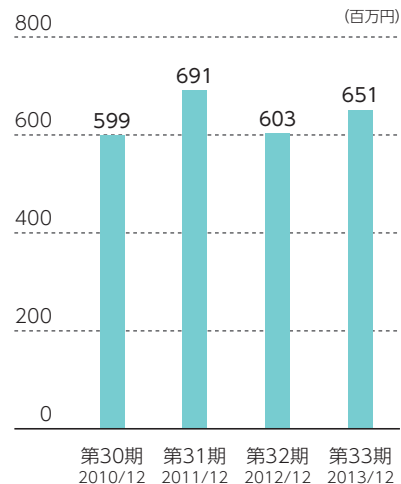
売上高



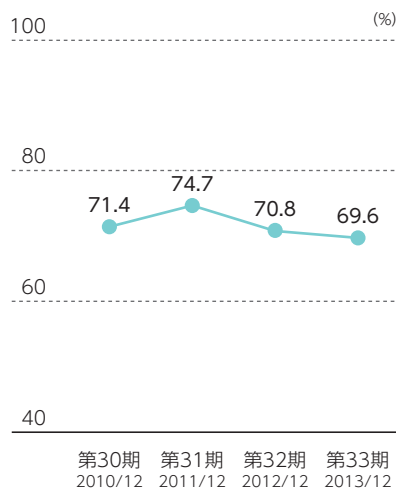
経常利益



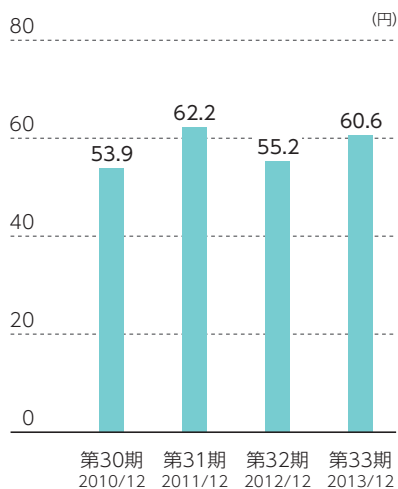
当期純利益



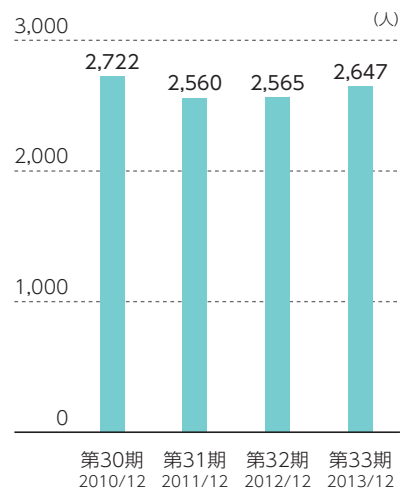
自己資本比率



1株当たり当期純利益



従業員数



第33期(当連結会計年度)の事業の状況

(2013年1月1日～2013年12月31日)

当社グループの中核である常用雇用型技術者派遣事業では、稼働率の向上並びに契約単価の改善を柱とした営業施策を推進いたしました。また、採用部門の増強に加え、技術者のキャリアアップをサポートする仕組みを定着させ、優秀な技術者の確保に注力し、技術者数が増加いたしました。

以上の結果、売上高は180億97百万円（前年同期比

3.6%増）となりました。また、営業利益につきましては一部子会社の新規施設関連費用の増加等により、前年同期に比して減益の10億70百万円（同7.9%減）となり、経常利益は10億89百万円（同10.9%減）となりました。当期純利益は法人税等の減少により、6億51百万円（同8.0%増）となりました。

セグメント別の状況（連結）

アウトソーシング サービス事業	売上高 16,527百万円 営業利益 1,174百万円	事業内容 当社グループの中核事業である技術者派遣事業を中心とした派遣及び請負による技術提供業務
介護事業	売上高 584百万円 営業損失 106百万円	事業内容 介護保険制度に基づく、介護施設等の企画・運営の業務
職業紹介事業	売上高 49百万円 営業損失 59百万円	事業内容 技術者等の職業紹介事業
グローバル事業	売上高 935百万円 営業利益 58百万円	事業内容 海外の日系企業等に対する、生産設備等の据付業務及びメンテナンス業務並びに人材サービス

第33期連結財務諸表

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

区 分	当 期 (2013年12月31日)	前 期 (2012年12月31日)
(資産の部)		
流動資産	6,842	7,557
現金及び預金	3,873	4,503
受取手形及び売掛金	2,367	2,408
有価証券	5	5
たな卸資産	93	140
繰延税金資産	261	269
その他	242	235
貸倒引当金	△1	△5
固定資産	5,320	4,588
有形固定資産	3,794	3,330
無形固定資産	99	89
投資その他の資産	1,425	1,168
資産合計	12,162	12,146

区 分	当 期 (2013年12月31日)	前 期 (2012年12月31日)
(負債の部)		
流動負債	2,793	3,157
固定負債	887	375
負債合計	3,680	3,532
(純資産の部)		
株主資本	8,310	8,578
資本金	2,347	2,347
資本剰余金	2,785	2,785
利益剰余金	3,710	3,636
自己株式	△532	△190
その他の包括利益累計額	158	23
その他有価証券評価差額金	126	49
為替換算調整勘定	31	△25
少数株主持分	13	10
純資産合計	8,482	8,613
負債純資産合計	12,162	12,146

創業45周年記念配当並びに2013年12月期配当

当社は1968年7月に創業し、2013年7月に創業45周年を迎えました。これもひとえに株主の皆様
の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。2013年12月期の配当金につきましては、1株当
り中間配当金10円に創業45周年記念配当金15円を加え計25円、期末配当金は20円、合計45円
とさせていただきます。



2013年12月期配当 (1株当たり)	中間配当	期末配当	合計
	25円(うち記念配15円)	20円	45円

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

区 分		当 期 (2013年1月1日から 2013年12月31日まで)	前 期 (2012年1月1日から 2012年12月31日まで)
Point ①	売上高	18,097	17,460
	売上原価	13,539	12,856
	売上総利益	4,557	4,603
	販売費及び一般管理費	3,486	3,440
Point ②	営業利益	1,070	1,162
	営業外収益	116	122
	営業外費用	97	61
Point ②	経常利益	1,089	1,223
	特別利益	0	12
	特別損失	17	38
	税金等調整前当期純利益	1,072	1,197
	法人税、住民税及び事業税	458	649
	法人税等調整額	△39	△56
	少数株主損益調整前当期純利益	653	604
	少数株主利益	1	0
Point ③	当期純利益	651	603

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

区 分	当 期 (2013年1月1日から 2013年12月31日まで)	前 期 (2012年1月1日から 2012年12月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	470	1,646
投資活動によるキャッシュ・フロー	△287	△643
財務活動によるキャッシュ・フロー	△824	△436
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	19
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△629	586
現金及び現金同等物の期首残高	4,508	3,922
現金及び現金同等物の期末残高	3,879	4,508

Point ① 売上高 当社グループの中核である常用雇用型技術者派遣事業において、新卒早期稼働など売上増加に向けた営業施策に注力し、稼働率が高水準で推移した結果、売上高は前年同期比3.6%増の180億97百万円となりました。

Point ② 営業利益・経常利益 技術者派遣事業の売上高は増加したものの、一部子会社の新規施設関連費用の増加等により、営業利益は前年同期比7.9%減の10億70百万円、経常利益は同10.9%減の10億89百万円となりました。

Point ③ 当期純利益 当期純利益は、法人税等の減少により、前年同期比8.0%増の6億51百万円となりました。

連結株主資本等変動計算書(要旨)

当連結会計年度(2013年1月1日から2013年12月31日まで)

(単位:百万円)

		株主資本					その他の 包括利益累計額	少数 株主持分	純資産 合計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高		2,347	2,785	3,636	△190	8,578	23	10	8,613
連結会計年度中の 変動額	剰余金の配当			△578		△578			△578
	当期純利益			651		651			651
	自己株式の取得				△342	△342			△342
	株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						134	3	137
	連結会計年度中の変動額合計	—	—	73	△342	△268	134	3	△130
当期末残高		2,347	2,785	3,710	△532	8,310	158	13	8,482

会社概要

商号 株式会社アルプス技研
 英訳名 Altech Corporation
 本社 〒220-6218
 神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3番5号
 クイーンズタワーC 18階
 TEL.045-640-3700(代表)
 事務管理・総合研修センター
 〒252-0131
 神奈川県相模原市緑区西橋本五丁目4番12号
 創業 1968年7月
 設立 1971年1月
 資本金 23億4,716万円
 拠点 国内22拠点
 (営業所、ものづくりセンター)

■ 創業者 松井 利夫

取締役・監査役及び業務執行役員

取締役会長 松井 利夫	業務執行役員 宮坂 近司
代表取締役社長 牛嶋 素一	業務執行役員 野田 浩
取締役 石井 忠雄	業務執行役員 牧野 眞
取締役 今村 篤	業務執行役員 太田 秀幸
取締役 千野 忠俊	業務執行役員 牧野 華苗
取締役 須貝 昌志	業務執行役員 小林 節夫
取締役 森川 徹治	
取締役 山崎 利宏	
常勤監査役 岡部 博	
監査役 松田 壯吾	
監査役 原田 恒敏	

補欠監査役 鍋倉 幸洋

(注) 1. 取締役のうち、森川徹治氏、山崎利宏氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
 2. 監査役のうち、松田壯吾氏、原田恒敏氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

国内拠点 (22拠点)



▶北日本事業部

札幌営業所 仙台営業所 郡山営業所

▶北関東事業部

宇都宮営業所 高崎営業所 大宮営業所 日立営業所

▶南関東事業部

東京営業所 相模原営業所 横浜営業所 厚木営業所

▶中日本事業部

松本営業所 名古屋営業所 浜松営業所 甲府営業所

▶西日本事業部

大阪営業所 京都営業所 広島営業所 福岡営業所

(2013年12月31日現在)

国内グループ会社 (3社)

(株) アルプスビジネスサービス

〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本5-4-12
TEL.042-774-3339

技術職・事務職の人材派遣業務、社員教育事業

(株) アルプスの社

〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本1-16-18
TEL.042-774-7382介護付有料老人ホーム、グループホームの運営・管理
居宅介護支援・訪問介護

(株) アルプスキャリアデザインング

〒102-0076 東京都千代田区五番町1-9 MG市ヶ谷ビルディング 11階
TEL.03-3230-3334

技術者等の職業紹介事業

海外グループ会社 (2社)

① 愛達翔研(股)有限公司

アルテックシャイン

台北市松江路146-5

TEL.886-2-2531-9933

- ・各種プラント設備機器、工場設備機器の設計・製作・据付及びメンテナンス
- ・総合人材サービス

② 阿邁貝司機電技術(上海)有限公司

アルテック上海

上海市静安区万航渡路 83号

金航大廈 1304室

TEL.86-21-6136-3802

- ・各種プラント設備機器、工場設備機器の設計・製作・据付及びメンテナンス
- ・技術人材ソリューション



提携会社 (1社)

③ 阿爾卑斯科技(青島)有限公司

アルテック青島

- ・技術者の養成・教育/研修、採用コンサルティング
- ・受託型ソリューション

株式の状況

発行可能株式総数…………… 39,000,000株

発行済株式の総数…………… 11,248,489株

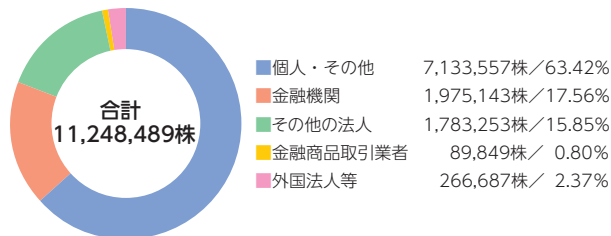
株主数…………… 6,376名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社松井経営研究所	1,088,521	9.67
松井利夫	919,513	8.17
アルプス技研従業員持株会	480,578	4.27
公益財団法人起業家支援財団	340,000	3.02
株式会社東邦銀行	334,968	2.97
株式会社横浜銀行	329,958	2.93
株式会社八十二銀行	173,823	1.54
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	169,200	1.50
松井アイ子	144,130	1.28
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	141,100	1.25

(注) 1. 持株比率は、発行済株式の総数に対する比率であります。
2. 上記、大株主には、自己株式679,829株を除いて表示しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	12月31日
中間配当金受領株主 確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人 口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社 ※2014年3月26日付で、株主名簿管理人を変更いたしました。
同 連 絡 先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL.0120-782-031 (通話料無料) ○インターネットによるダウンロード http://www.smtb.jp/personal/agency/request/
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL.0120-232-711 (通話料無料) ○インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
1単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告により行います。 http://www.alpsgiken.co.jp/ir/index.shtml やむを得ない事由により、電子公告によることが できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

（株主に関するお手続き）

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三井住友信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。



表紙写真について

「電子・電気回路設計の研修風景」
相模原市 当社「事務管理・総合研修センター」にて

『源泉徴収税率』変更のご案内

平成26年1月1日以降に支払いを受ける上場株式等の配当等には、原則として20%（所得税15%、住民税5%）の源泉徴収税率が適用になります。なお平成49年12月31日まで、復興特別所得税として所得税額×2.1%が追加課税されることになっております。

平成26年以降、上場株式等の配当等には、復興特別所得税を含め、20.315%の源泉徴収税率が適用になります。

	平成25年12月31日まで	平成26年1月1日から平成49年12月31日まで	平成50年1月1日以降
所得税 (含む復興特別所得税)	7.147%	15.315%	15%
住民税	3%	5%	5%
合計	10.147%	20.315%	20%

- ・源泉徴収が行われる場合の税率です。ただし、内国法人の場合は住民税が徴収されません。
- ・本ご案内は、上場株式等の配当等に係る税金について、一般的な情報をご提供するために作成されたものであり、本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄りの税務署、税理士等にお問合せください。
- ・本ご案内は平成26年1月時点の情報をもとに作成しております。

株主の皆様のご意見をお聞かせください

当社では、株主の皆様のご意見をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですがアンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



<http://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード 4641

いいかぶ

検索

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヵ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で贈呈
(図書カード 500 円) を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社a2media（エー・ツー・メディア）の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。（株式会社a2mediaについての詳細<http://www.a2media.co.jp>）※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

- アンケートのお問合せ「e-株主リサーチ事務局」
TEL：03-5777-3900（平日 10：00～17：30）MAIL：info@e-kabunushi.com

株式会社アルプス技研

〒220-6218 神奈川県横浜市内西区みなとみらい二丁目3番5号
クイーンズタワーC 18階
TEL.045-640-3700（代表）
<http://www.alpsgiken.co.jp/>

お問合せ先 経営企画部 IR・広報室
E-mail:ir-kouhou@alpsgiken.co.jp



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。